

オート ライト システム

機能

スモール/ヘッドライトの自動点消灯機能

消灯→点灯

- 消灯状態から点灯すべき照度に達した場合、T1およびT3の時間後にスモール ライトおよびヘッドライトをそれぞれ点灯させる。

点灯→消灯

モード1

ライト点灯中車速パルスが入力がない場合、このモードとなる。

スモール/ヘッドライトとも消灯レベルY1、Y2に達し、T2、T4の時間後に消灯する。

モード2

このモードは夜間のスポット光照射に対して各ランプが誤消灯するのを防ぐ機能である。

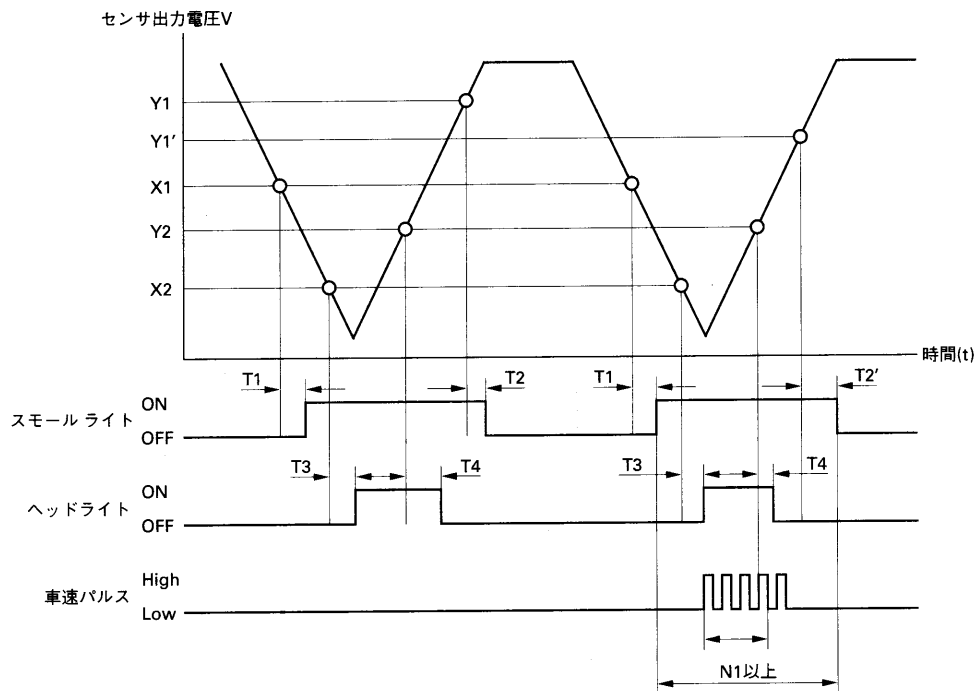
各ランプ点灯後、1パルスでも車速入力が生じた場合、このモードとなる。

これは、スモール/ヘッドライトとも消灯レベルY1'、Y2に達し、T2'、T4の時間が経過かつ車速入力パルスN1以上の条件が成立した場合に消灯する事になる。

但し、モード1のY1レベル以上になった場合、各ライトはT2の時間後に消灯する。

(注)モード2の動作に入った場合でも、車速パルスが無い状態でAUTO SWを一度マニュアルにすることでモード1の制御へ移行できる。

表1



X1:スモール点灯レベル
X2:ヘッド点灯レベル

Y1:車速条件無し スモール/ヘッド消灯レベル
Y1':車速有りスモール消灯レベル
Y2:車速有りヘッド消灯レベル

*照明灯のACが検出されている場合、各ランプの消灯は行わない